

授業科目名	オペラ基礎演習 I	担当形態	演習		
		開講学期	春学期		
担当教員	池山 奈都子・森 雅史	単位	1	年次	2

＝授業のテーマ及び到達目標＝

オペラの歴史や舞台発語法、レチタティーヴォなどオペラに関する初歩的な知識を学びながら、実際にレチタティーヴォを含む重唱のシーンを取り上げて歌唱を伴った演技の基礎を習得する。

＝履修の条件と学習の方法＝

- ・無断欠席・遅刻厳禁
- ・協調性をもって演習に参加し
- ・取り上げるシーンの映像や日本語訳詞などを读、作品の物語を理解しておく事
- ・練習に相応しい服装で臨む事（立ち稽古に必要な服装は担当教員から指示されます）

＝授業の概要＝

・オペラに関する基本的な知識を学びながら、実際に短いオペラのシーンに原語で取り組むことで、基本的な舞台発語法や基礎演技を身に着ける。

＝授業計画＝

1. ガイダンス（授業内容の確認、シーンと役決め）、オペラ史①
2. オペラ史②
3. オペラの舞台におけるイタリア語①（鑑賞含む）
4. オペラの舞台におけるイタリア語②（鑑賞含む）
5. レチタティーヴォとは①
6. レチタティーヴォとは②
7. レチタティーヴォ実践
8. オペラにおける芝居①
9. オペラにおける芝居②
10. オペラの幕が上がるまで（オペラ制作とは）
11. キャラクター作り①
12. キャラクター作り②
13. 音楽稽古
14. 立ち稽古
15. まとめ

＝テキスト（必携）＝

＝参考書・参考資料（必携）＝

伊和中辞典

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業への積極性・協調性・理解度・出席状況を総合的に判断する

=その他=